

2019年3月20日

各 位

会 社 名：日本郵船株式会社
代 表 者 名：代表取締役社長 内藤 忠顕
コード番号：9 1 0 1
上場取引所：東証・名証各第一部
問 合 せ 先：IRグループ長
丸山 徹
(TEL. 03-3284-5151)

子会社持分の譲渡に伴う特別利益の発生に関するお知らせ

このたび当社は、北米地域における港湾荷役事業子会社の当社持分を Macquarie Infrastructure and Real Assets (Macquarie グループ) のインフラ投資ファンドに譲渡したことに伴い、2019 年3月期連結決算において売却益約 100 億円を特別利益として計上する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 取引の要旨

当社の連結子会社である NYK Terminals (North America) Inc. (以下、NTNA 社) は北米地域において主として港湾荷役事業を展開する会社であり、当社は NTNA 社を Macquarie グループ (MIP III Bluefin B Holdco, L.P.) と共同で出資する NYK Ports LLC を通じて保有しています。このたび、北米地域における港湾荷役事業展開を見直し、保有する NTNA 社の持分のすべてを本年3月に MIP III Bluefin B Holdco, L.P. に譲渡しました。

2. 持分譲渡の概要

- (1) 譲渡対象 : 当社が NYK Ports LLC を通じて保有する NTNA 社の持分のすべて
- (2) 譲渡先 : MIP III Bluefin B Holdco, L.P. (Macquarie グループ)
- (3) 譲渡時期 : 2019 年3月19日
- (4) その他 : 譲渡価格は、譲渡先との守秘義務により開示は控えます。

3. 業績に与える影響

譲渡に伴う売却益約 100 億円は、2019 年3月期連結決算において特別利益として計上される見込みです。この特別利益額は 2019 年1月 31 日公表の通期連結業績予想に織り込まれています。

4. その他

今回譲渡する事業は、定期コンテナ船事業統合会社 Ocean Network Express Pte. Ltd.へ譲渡を計画している海外ターミナル事業の対象ではありません。

以上